ZEUS - LOCK

一般(ホーム)モード
取扱説明書

個人等が所有管理する建物等で入居者の入れ替わりの少ない環境での使用に適したモードです。

ⓘ ご注意

販売店ならびに設置店や設置工事のご担当者は製品保証書に必要事項を必ず記入してください。
製品保証書に必要事項が記入されていない場合には、製品保証を受けられません。

Rev. 1.0

■ 製品の特徴

国際基準のICチップを使用：
製品に含まれている専用カード、FeliCa®規格や Mifare®規格カードも使用出来ます。
(最大200枚まで登録可能)

操作音の音量調節機能：
製品操作時の音量を消音(ミュート)/音(小)/音(大)で ３段階の調節が出来ます。

電池の交換時期のお知らせ機能：
電池残量が少なくなるとビープ音やLED表示で交換時期をお知らせする機能です。

３WAY認証方式を採用：
暗証番号/カード/リモコン(オプション)の認証方式で鍵が無くてもドアを開錠出来ます。

自動施錠機能：
ドアを閉めると自動的に施錠されて、施錠し忘れを防止する機能です。

暗証番号の虚数機能搭載：
周囲に人がいる場合や、他人と同行して自宅に入らなければならない状況などで、
暗証番号を他人に知られたくない場合に有効な機能です。

暗証番号/カード/リモコン紛失時の無効化機能：
暗証番号を忘れたり、カードを紛失した際は、工場初期化機能により以前の暗証番号/
カード/リモコンを削除することが出来ます。

不正開錠に備えた侵入警報機能：
暗証番号/カード/リモコンで開錠せずに強制的にドアを開けると警報音が鳴ります。

いたずら防止警報機能：
いたずらや外部から不正侵入等の目的で登録されていない暗証番号やカード入力を
５回以上ドアを開けようとした場合8秒間の警報音と共に１分間暗証番号/カード/
リモコンの入力を遮断する機能です。

自動再施錠機能：
開錠後 7秒間ドアを開けなければ自動的に施錠される機能です。

お休みロック機能(内締めロック機能)：
内部から操作設定して、室外側からドアの開錠を不可能にさせる機能です。

お出かけロック機能：
外出時にドアポスト等から室内側の [OPEN/CLOSE]ボタンを操作して開錠することを
防止する機能です。

火災感知機能：
火災発生時に温度センサーが感知し、室内温度が一定温度以上になると、
自動的に警報音が鳴ってドアが開錠されます。

【保証書の取扱について】

1. 本保証書をお受け取りの際は、購入日及び設置店などの所定必要事項に記入がされているか
　必ずご確認下さい。万一記入漏れがあった場合には直ちに販売店又は取付店へお申し出下さい。
2. 本保証書は紛失、破損されても再発行は致しません。大切に保管して下さい。
3. 本保証書は、日本国内においてのみ有効です。This Warranty is valid only in JAPAN.

【製品に関するお問い合わせ先】

故障修理、操作方法などのお問い合わせは、販売店/取付店様へお問い合わせ下さい。

発売元
会社名：株式会社ジャパンキーサービス
電話番号：０１２０－３６－４１６９
URL　http://jks-key.com

製品保証書	
品名	ZEUS-LOCK
型名	JKS-S110
お客様ご記入欄	お名前
	ご住所
	電話
保証期間	お買上げの日より１年間有効
お買上げ日/施工日 （販売店様記入欄）	年　　月　　日
販売店/取付店 （店名・住所・電話）	
シリアル番号	

※記入漏れのないようにお願いいたします。
※販売店印が無い場合は、販売店名や販売日が明記してある納品書・領収書等を貼ってください。

■ 製品規格

サイズ	室外ユニット　66mm[W] X 129mm[H] X 20mm[D] 室内ユニット　71mm[W] X 129mm[H] X 41.5mm[D]
対応扉厚	LA / LSP / LX : 30~50mm
使用電源	1.5V リチウムイオン又はアルカリ単三形乾電池X 4本 リチウムイオン充電池(充電式)は使用出来ません。
非常電源	アルカリ9V角型乾電池
電池寿命	暗証番号+カード(受動) : 約 1年(10回/日使用基準) 暗証番号+カード(受動) +リモコン : 約 8 ヶ月(10回/日使用基準)
防水	生活防水 IPX5規格準拠
使用温度	-20～+50°C
カード規格	Mifare®(ISO14443A) / FeliCa®(ISO18092)
カード登録枚数	200枚
材質	室外ユニットEGI PRESS + PC/ABS 室内ユニットEGI PRESS + PC/ABS

取扱説明書の内容は製品の機能向上のため、使用者に事前の断りなく任意で変更する場合があります。
※ Mifare®は NXPセミコンダクターズの登録商標です。
※ FeliCa®はソニー株式会社の登録商標です。

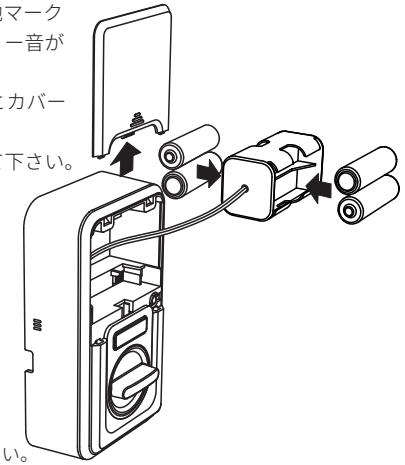
機能	工場出荷設定	設定変更又は解除方法
室内で施錠	自動施錠	自動施錠 : ドアを閉めると自動施錠 手動施錠 : [OPEN/CLOSE]ボタンを押す
室外で施錠	自動施錠	自動施錠 : ドアを閉めると自動施錠 手動施錠 : タッチパネルを１秒間接触
自動施錠設定	自動施錠	[登録]ボタン⇒[#] ２秒⇒[1]⇒[登録]ボタン
手動施錠設定	自動施錠	[登録]ボタン⇒[#] ２秒⇒[3]⇒[登録]ボタン
エチケット機能		暗証番号で使用 : タッチパネルをタッチ⇒ [#]⇒使用者の暗証番号入力⇒[∗]ボタン カードで使用 : タッチパネルをタッチ⇒ [#]⇒カード部にカードを接触認識
お休みロックの設定（通常モード）	解除	[OPEN/CLOSE]ボタンを３秒間押す
お休みロックの解除（通常モード）		室内 : 室内側のサムターンで開錠又は [OPEN/CLOSE] ボタンを押す 室外 : タッチパネルをタッチ⇒システム暗証番号又は使用者暗証番号⇒[#]ボタン⇒[9]ボタン
お休みロックの設定（特別モード）	解除	[OPEN/CLOSE]ボタンを7秒間押す
お休みロックの解除（特別モード）		室内 : [OPEN/CLOSE]ボタンを７秒間押す 室外 : タッチパネルをタッチ⇒システム暗証番号又は使用者暗証番号⇒[#]ボタン⇒[9]ボタン
お出かけロックの設定	解除	施錠後5秒以内にタッチパネルを２秒間タッチ
お出かけロックの解除		ドア開け・閉め動作後自動的に解除
工場初期化の設定	P.21参照	[登録]ボタン７秒⇒システム暗証番号⇒[#] ３秒
二重認証の設定と解除	解除	[登録]ボタン⇒[#] ２秒⇒[0]⇒[登録]ボタン 設定と解除は上記の動作を繰り返す
警告音の解除		室内 : 乾電池を取り外す 室外 : 暗証番号/カードで認証

■ 乾電池の交換

電池の交換時期になると、タッチパネル上部の電池マーク が赤く点灯し、電池交換を知らせるメロディー音が鳴ります。

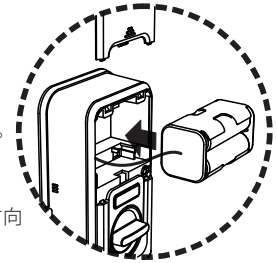
① 室内ユニットの電池カバーを押しながら上げるとカバーが開きます。
電池ボックスを引き出し新品の乾電池に交換して下さい。

② 乾電池は、４本全て新しい物に交換して下さい。



ⓘ ご注意

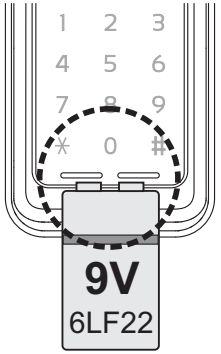
- 乾電池の寿命は1日10回使用基準にしております。
- 乾電池の種類やメーカー、製造日及び使用環境などによって使用期間が異なります。
- 充電式乾電池は本製品に使用出来ません。
- 乾電池の方向が変わるとドアロックが正常に作動しないので極性に注意して間違えないように入れて下さい。
- 電池ボックスの配線を切断しないように注意して乾電池を交換して下さい。
- 乾電池を取り外しても登録されたデータは保持されます。(フラッシュメモリ使用)
- セキュリティーモードでは、乾電池交換時に時計を再設定する必要があります。
- 電池ボックスの挿入方向が違うとバッテリーカバーが閉まりません。



ⓘ ご注意
※電池ボックスの挿入方向

■ 非常用乾電池の使用方法

- 乾電池の消耗によりドアが開かなくなった場合はコンビニエンスストアや電気店等でアルカリ９Ｖ角型乾電池を購入してください。
- 室外ユニットの非常電源端子に9V角型乾電池を接触させた状態で、暗証番号を入力するかカードを接触させると開錠する事が出来ます。
- 非常電源端子は9V角型乾電池を接触させる際の極性は有りません。



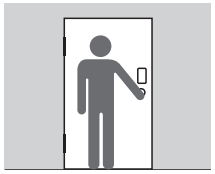
問題	解決	参考
ドアを閉めた後、自動でロックが掛かりません。	ー自動施錠モードに設定しているか確認して下さい。 ーマグネットセンサー及びマグネットを取付けていないと自動施錠機能が動作しません。 マグネットセンサーとマグネットが正しく設置されているかご確認下さい。 ー自動施錠機能が設定された状態でドアが自動で閉まらない場合、製品が正しく設置されていません。 販売店に連絡して再設置を依頼してください。 ー乾電池が放電している場合は自動施錠機能が動作しません。 ーマグネットセンサーの取り付け距離が適正か、設置店にご確認下さい。	P.6 P.8 P.9 P.17 P.27
ドアが施・開錠時に電池表示の赤色ランプが点滅し異常な音が続いて鳴ります。	ー乾電池交換時期を知らせる音です。 速やかに乾電池を全て新しい物に交換して下さい。 ー乾電池はアルカリ乾電池又はアルカリイオン乾電池をご使用ください。	P.5 P.6
タッチパネルをタッチしても反応がありません。	ー乾電池が放電していないかをご確認下さい。 放電している場合はアルカリ９Ｖ角型乾電池を室外ユニットの非常電源端子に接触させた状態で暗証番号を入力またはカードを接触させると開錠することができます。 ーリセットボタンを押して、製品の機能をリセットします。 ー上記の動作後も作動しない場合、販売店にご連絡下さい。	P.5 P.6 P.27

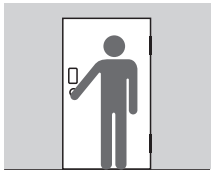
※問題が解決されない場合は、設置店またはご購入店（保証書記載）にご連絡ください。

左勝手/右勝手の状態

左勝手状態

ドアの開く側から見て吊元(丁番)がドアの左側にある場合に設定します。





右勝手状態

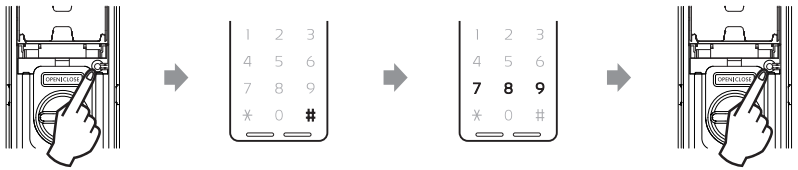
ドアの開く側から見て吊元(丁番)がドアの右側にある場合に設定します。

ご注意

※工場出荷時には右勝手の設定になっています。
※錠前の仕様や取付状況により左右勝手の設定が逆になる場合があります。

3. 操作音量の設定

暗証番号を入力する時やドアを開け閉めする時の音量を設定出来ます。



①[登録]ボタンを押す ②[#]ボタンを2秒間押す ③[7]ボタンを押すと音(大) [8]ボタンを押すと音(小) [9]ボタンを押すと無音 ④[登録]ボタンを押す

ご注意

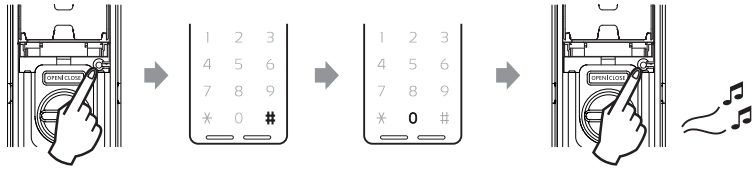
※工場出荷時には音(大)に設定にされています。
※機能設定時は操作音が鳴ります。
※警報音は設定に関わらず鳴ります。

4. 自動/手動施錠モードの設定

・自動施錠モード:
ドアを閉めるとマグネットセンサーが感知して自動的にドアを施錠します。
但し, マグネットセンサーを使用しない場合や乾電池が完全に放電された場合は動作しません。

・手動施錠モード:
ドアを閉めても自動で施錠せず、室内ユニットの[OPEN/CLOSE]ボタンや室外ユニットのタッチパネルをタッチした場合、リモコン(オプション)の[CLOSE]ボタンを押すとドアが閉まります。

9. 二重認証方法の設定及び解除



①登録]ボタンを押す ②[#]ボタンを2秒間押す ③[0]ボタンを押す ④[登録]ボタンを押す
設定：電子音(ピリリリ)
解除：電子音(ピリ)

※暗証番号ーカードの順で認証しないと開錠しません。

ご注意

※二重認証モードを設定すると暗証番号とカードの両方を認証しなければ開錠出来ません。
※暗証番号とカードの両方を先に登録させた後に二重認証を設定して下さい。
※カード登録を全て削除すると自動的に二重認証モードが解除されます。
※二重認証モード設定後、暗証番号を忘れたり、カードを全部紛失されますと開錠が出来ませんのでご注意下さい。

10. 工場初期化の設定

①[登録]ボタンを7秒間押す ②システム暗証番号を入力 ③[#]ボタンを 3秒間押す 電子音(ピリリリ)が1回鳴り工場初期化が完了

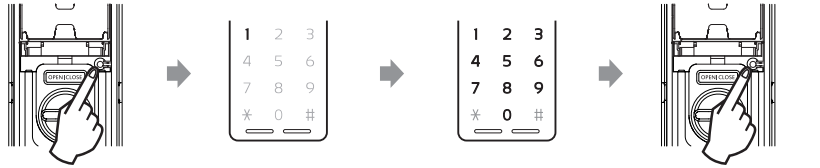
ご注意

※初期化すると工場出荷時のホームモードに設定されます。
※初期化すると登録された情報は全て削除されます。

■ 工場初期化の状態

◉ 暗証番号：１２３４
◉ システム番号：１２３４５６
◉ 音量設定：大
◉ モード：一般(ホーム)モード
◉ 自動/手動施錠の設定：自動施錠
◉ お休みロック機能/お出かけロック機能：解除
◉ 扉勝手：右勝手

2. 使用者の暗証番号登録変更



①[登録]ボタンを押す　②[１]ボタンを押す　③登録する暗証番号を入力(4~12桁)　④[登録]ボタンを押す

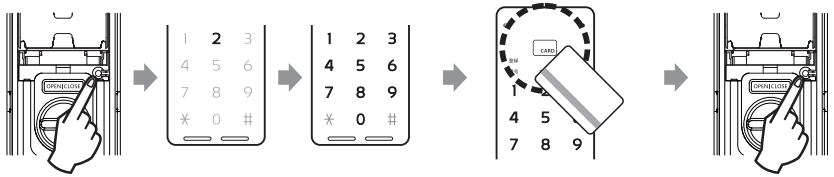
ご注意

※暗証番号は１個のみ登録できます。
※暗証番号を変更すると上書きされ、以前の暗証番号は使用できません。
※暗証番号は４～１２桁の数字で登録可能です。
※暗証番号の工場出荷状態は「１２３４」です。
※暗証番号を変更する時、現在使用中の暗証番号は登録する事が出来ません。
※設定操作中、１０秒間入力がないと登録変更が解除(中止)されます。

3. カードの登録変更

1) カードの個別登録（登録するカードを番号で管理したい時などに便利）

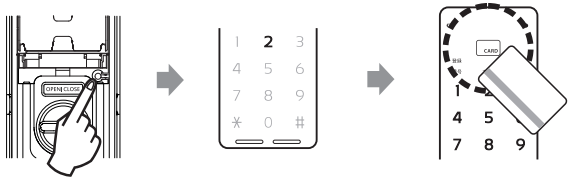
※追加する際はこの手順を繰り返す



①[登録]ボタンを押す　②[２]ボタンを押す　③登録する番地(1~200)を入力　④登録するカードを接触(登録された番地のLEDを表示)(1番の場合「0・0・1」と表示される)　⑤[登録]ボタンを押す

2) カードの全体登録

※追加する際は続けて接触する

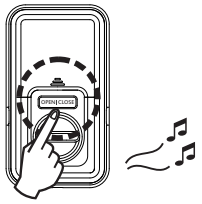


①[登録]ボタンを押す　②[２]ボタンを押す　③登録するカードを接触(登録された番地のLEDを表示)(1番の場合「0・0・1」と表示される)

7. お休みロック機能(内締めロック機能)

1) お休みロック機能(通常モード)

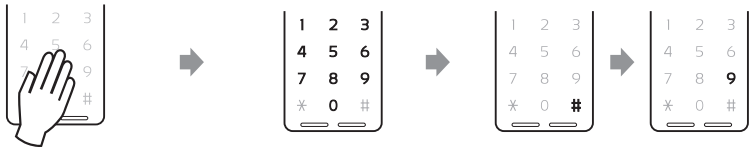
お休みロック機能(通常モード)は、施錠されたドアを外側から開けられないようにするための機能です。
①ドアが施錠されている状態で、[OPEN/CLOSE]ボタンを約３秒押す。
②電子音(ピリ)が鳴り、[OPEN/CLOSE]ボタンを離すと電子音(ピリリリ)が鳴ってお休みロック機能が設定されます。



ご注意

※お休みロック設定状態で、[OPEN/CLOSE]ボタンを押したり、サムターンで開錠した場合はお休みロックが解除されます。
※外部から通常の方法による暗証番号、カード認証では開錠出来ません。（エラー音が鳴る）
※外部から暗証番号、カードで開錠を試みると、数字[９]が点滅してお休みロック設定になっている事をお知らせします。
※手動施錠モードでは、マグネットセンサーとマグネットを設置しないと機能が作動しません。

2) お休みロック解除(外側からの解除)



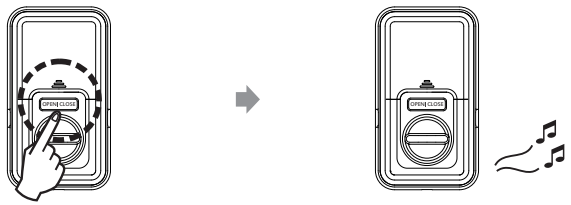
①ドアが施錠されている状態で、タッチパネルを手でタッチしてタッチパネルを点灯させます。　②登録されているシステム暗証番号又は使用者の暗証番号を入力する(最後に＊は押さない)。　③[＃]ボタンを押した後[９]ボタンを押すとお休みロックが解除されます。

ご注意

※暗証番号でのみ解除が可能です。カードでは解除できません。

3) お休みロック機能(特別モード)

お休みロック機能(特別モード)は、室内ユニットの[OPEN/CLOSE]ボタンを押したり、サムターンで開錠しドアを開けた場合に警報音を鳴らす機能です。



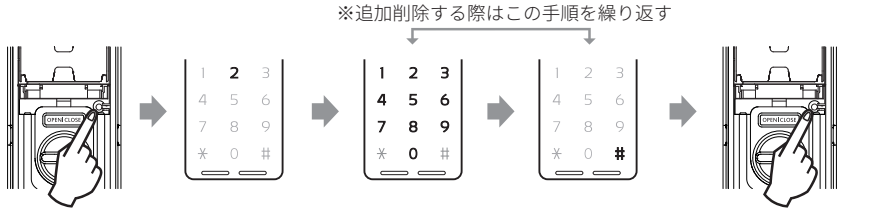
①ドアが施錠されている状態で、[OPEN/CLOSE]ボタンを約７秒押す。　②電子音(ピリ～ピリピリ)が鳴り、[OPEN/CLOSE]ボタンを離すと電子音(ピリリリ)が鳴ってお休みロック機能(特別モード)が設定されます。

ご注意

※リモコンは１０台まで登録できます。
※リモコンは随時追加登録が可能です。
※リモコンは１０台以上登録するとエラー音が発生します。
　全体登録時は１０台まで登録すると自動で登録が終了します。
※登録されたリモコンと同じリモコンは重複して登録する事が出来ません。
※リモコンを登録する時、登録された同じ番地で登録すると上書きされ、それまで登録されていた
　番地のリモコンは削除され使用できなくなります。
※リモコンを１０台登録後にリモコン登録を変更したい場合は、個別削除または全体削除後に再登録
　してください。

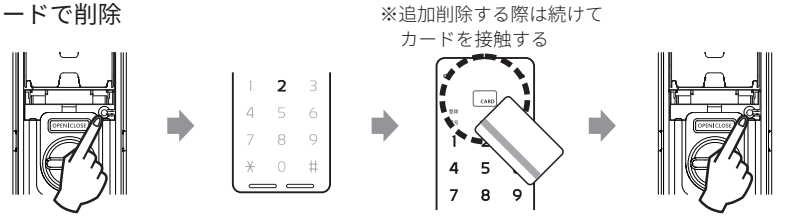
5. カードの削除

1) 番地で削除（登録したカードの番地が分かっている場合）



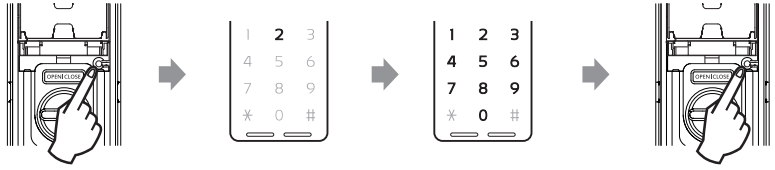
①[登録]ボタンを３秒間押す　②[２]ボタンを押す　③削除する番地(1~200)を入力　④[#]ボタンを押す　⑤[登録]ボタンを押す

2) カードで削除



①[登録]ボタン３秒間押す　②[２]ボタンを押す　③削除するカードを接触　④[登録]ボタンを押す

3) 全体削除



①[登録]ボタン３秒間押す　②[２]ボタンを押す　③使用者の暗証番号を入力　④[登録]ボタンを押す

付加機能

1. 自動施錠モード機能

自動施錠モード機能は、ドアを閉めるとマグネットセンサーがマグネットを感知して、電子音(ピッピッ)の後、約２秒後自動施錠します。

ご注意

※工場出荷状態では自動施錠モードに設定されています。
※自動施錠モードは、自動施錠モード設定時のみ作動します。
※自動施錠モードでも、マグネットセンサーがマグネットを感知できない場合は自動施錠機能が
　作動しませんのでご注意下さい。

2. 自動リロック機能

自動リロック機能は、開錠して７秒以内にドアを開けなかった場合、マグネットセンサーが感知して施錠忘れと判断し、自動的に再施錠する機能です。

ご注意

※自動リロック機能は、自動施錠モード時のみ有効な機能です。
※自動施錠モードでも、マグネットセンサーがマグネットを感知できない場合は、自動リロック
　機能が作動しませんのでご注意下さい。

3. エチケット機能

エチケット機能は、周囲に操作音を聞かれたくない時など、一回のみ操作音を無音にする便利な機能です。

- 室外ユニットのタッチパネルを手でタッチしてタッチパネルを点灯させます。
- 暗証番号の使用 ： [#]ボタンを押した後、暗証番号を入力し[✳]ボタンを押す。
- カードの使用：[#]ボタンを押した後、カードをカード部へかざす。
　機器の操作音が無音で開錠/施錠の作動をします。

ご注意

※1回のみ機能で、1回動作した後自動的に機能が解除されます。

7. 暗証番号の虚数機能

周囲に人がいる場合や、他人と同行して自宅に入らなければならない状況などで、暗証番号を他人に知られたくない場合に有効な機能です。
任意の数字(虚数)を押した後、暗証番号を最後に入力すれば開錠できる便利な暗証番号の虚数機能です。

① タッチパネルをタッチ　② タッチパネルの数字が点灯　③ 任意の数字(虚数)を入力し　④ 正しい暗証番号を入力　⑤ [＊]ボタンを押す

ご注意

※虚数はどのような番号(数字のみ０～９)を押しても構いません。
※暗証番号(虚数を含む)の入力は１０秒以内で行って下さい。
※入力できる数は正しい暗証番号を含め２０文字まで可能です。

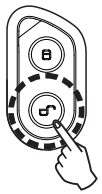
8. 室内側でドアを開ける(開錠)

1) [OPEN/CLOSE]ボタンでドアを開ける(開錠)

室内ユニットの[OPEN/CLOSE]ボタンを押すと開錠します。

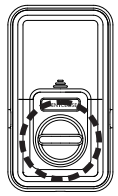
2)リモコン(オプション)でドアを開ける(開錠)

リモコンの[OPEN]ボタンを押すと開錠します。



3) サムターン(つまみ)でドアを開ける(開錠)

室内ユニットの[サムターン(つまみ)]を手で回すと開錠します。
※ サムターンを回す際は、外れないよう軽く押しながら回してください。



ご注意

※リモコンのボタンを１度押した後は、約５秒間次の操作を受け付けません。
※リモコンは無線機器の為、設置環境によっては作動しない場合があります。
※自動施錠モード時は、７秒以内にドアを開けなければ自動で施錠されます。

9. 室外側でドアを開ける(開錠)

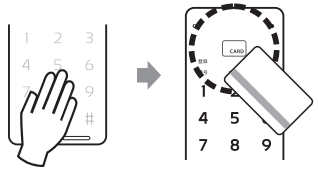
1) 暗証番号でドアを開ける(開錠)

① 室外ユニットのタッチパネルを手でタッチしてタッチパネルを点灯させます。
② 登録している暗証番号を入力し、最後に[＊]を押すとドアが開錠します。

ご注意

※タッチパネルを点灯させて数字を入力せずに[＊]を押すと、タッチパネルが消灯します。
※タッチパネルを点灯させた後１０秒間入力しないと、タッチパネルが消灯します。
※お休みロック設定の状態では、暗証番号認証するとエラー音が発生します。
※暗証番号を５回連続間違えるといたずら防止機能が作動して、警報音が鳴ると共に１分間は 動作不能状態になります。
※自動施錠モード時は、７秒以内にドアを開けなければ自動で施錠されます。

2) カードでドアを開ける(開錠)



① 室外ユニットのタッチパネルを手でタッチしてタッチパネルを点灯させます。
② 登録しているカードをカード部にかざすと開錠します。

ご注意

※カードの種類によって認証感度が異なります。
※登録されていないカードをかざすとエラー音が鳴ります。
※お休みロック設定の状態では、カード認証するとエラー音が発生します。
※５回連続して登録されていないカードをかざすと、いたずら防止機能が作動して、警報音が鳴ると共に１分間は動作不能状態になります。
※自動施錠モード時は、７秒以内にドアを開けなければ自動で施錠されます。

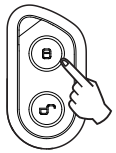
10. 室内側でドアを閉める(施錠)

1) [OPEN/CLOSE]ボタンでドアを閉める(施錠)

ドアが開錠している状態で、室内ユニットの[OPEN/CLOSE]ボタンを押すと施錠します。

2) リモコン(オプション)でドアを閉める(施錠)

ドアが開錠している状態で、リモコンの[CLOSE]ボタンを押すと施錠します。

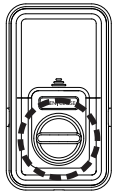


ご注意

※リモコンのボタンを１度押した後は、約５秒間次の操作を受け付けません。

3) サムターン(つまみ)でドアを閉める(施錠)

ドアが開錠している状態で、室内ユニットの[サムターン(つまみ)]を手で回すと施錠します。



ご注意

※サムターンを回す際は、外れないよう軽く押しながら回してください。

11. 室外側でドアを閉める(施錠)

1)自動施錠モードで自動でドアを閉める(施錠)

自動施錠設定になっている状態では、ドアを閉めると電子音(ピッピッ)の後、約２秒後に自動施錠します。

2) 手動施錠モードでドアを閉める(施錠)

ドアが開錠している状態で、室外ユニットのタッチパネルを手でタッチすると施錠します。

ご注意

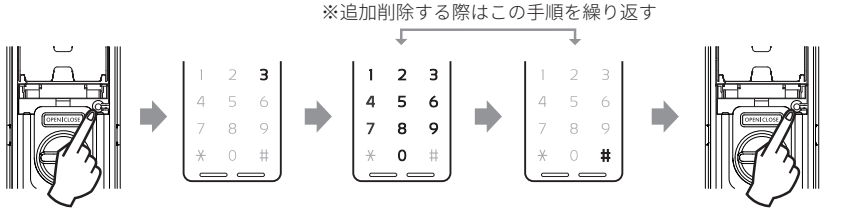
※ドアが正常に閉まっていない場合は、アラームが鳴る場合があります。
ドアが正常に閉まっているかご確認下さい。
※施錠後は、確実に施錠されているかご確認下さい。

ご注意

※カードは随時削除が可能です。
※削除操作中、１０秒間入力がないと作業が解除(中止)されます。

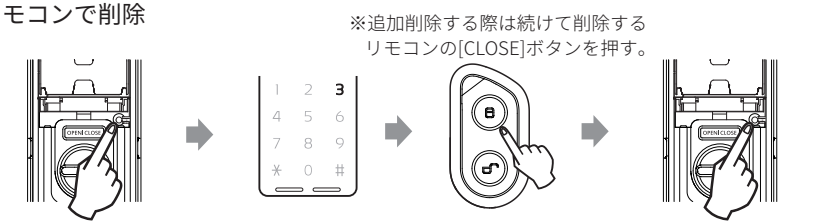
6. リモコンの削除

1) 番地で削除（登録したリモコンの番地が分かっている場合）



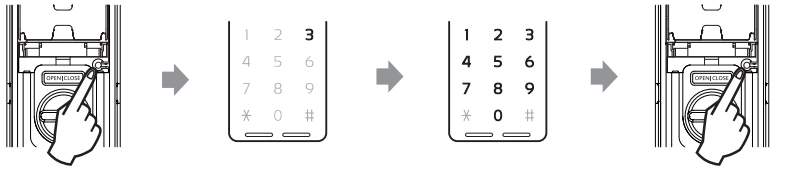
①[登録]ボタンを３秒間押す　②[３]ボタンを押す　③削除する番地(1~10)を入力　④[＃]ボタンを押す　⑤[登録]ボタンを押す

2) リモコンで削除



①[登録]ボタンを３秒間押す　②[３]ボタンを押す　③削除するリモコンの[CLOSE]ボタンを押す　④[登録]ボタンを押す

3) 全体削除



①[登録]ボタンを３秒間押す　②[３]ボタンを押す　③使用者の暗証番号を入力　④[登録]ボタンを押す

ご注意

※リモコンは随時削除が可能です。
※削除操作中、１０秒間入力がないと作業が解除(中止)されます。

4. いたずら防止機能

- 外部から正しくない暗証番号や登録されていないカードで5回以上開錠しようとした場合、いたずら防止機能が作動し、警告音と共に本機器が動作しない機能です。
- ８秒間警告音(ピリピリピリ～)が鳴った後、１分間は動作不能状態になります。

ご注意

※動作不能状態中に、[OPEN/CLOSE]ボタンを押すと動作停止が解除されます。
※ 暗証番号とカードの組み合わせでも５回以上間違えた場合は動作不能状態になります。
※基本設定ですので使用者による機能の設定/解除はできません。

5. 不正開錠による侵入警報機能

- 外部から強制的にドアを開けた場合に、警告音を鳴らす機能です。
- ドアが閉まった後７秒以上過ぎた状態で、外部から強制的にドアをこじ開けられると警告音を約２分間鳴らします。

ご注意

※基本設定ですので使用者による機能の設定/解除はできません。
※マグネットとマグネットセンサーを設置している状態のみ有効な機能です。
（自動施錠モード時、手動施錠モード時）
※警報音を解除するには、暗証番号やカードで認証するか室内ユニットの乾電池を取り外すと解除されます。
※[OPEN/CLOSE]ボタンを押しても解除されません。

6. 火災感知機能

- 火災発生時、警告音を鳴らす機能です。
- 製品内部の温度センサーが設定されている温度以上に感知すると約２秒後警告音を鳴らし、警告音発生５秒後にドアを開錠します。
- 警告音は開錠後約２分間鳴り続けます。

ご注意

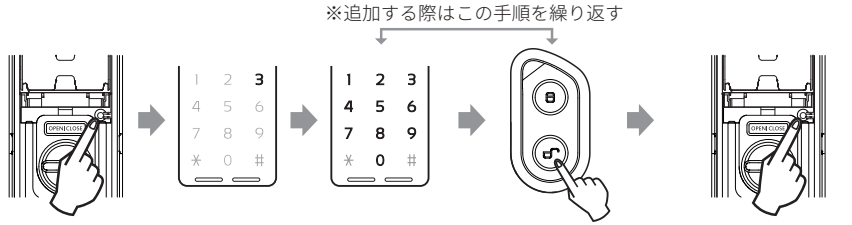
※ 火災感知機能は基本設定ですので、使用者による機能の設定/解除できません。
※ 設定された温度以下に下がると正常動作に戻ります。
※ 火災感知機能は室内ユニットが一定温度(約60℃)に上がると動作するので、室内ユニットのボディ部に直射日光が当たらない場所へ設置して下さい。

ご注意

※カードは２００枚まで登録できます。
※カードは随時追加登録が可能です。
※カードは２００枚以上登録するとエラー音が発生します。
全体登録時は２００枚まで登録すると自動で登録が終了します。
※登録されたカードと同じカードは重複して登録する事が出来ません。
※カードを登録する時、登録された同じ番地で登録すると上書きされ、それまで登録されていた番地のカードは削除され使用できなくなります。
※カードを２００枚登録後にカード登録を変更したい場合は、個別削除または全体削除後に 再登録してください。

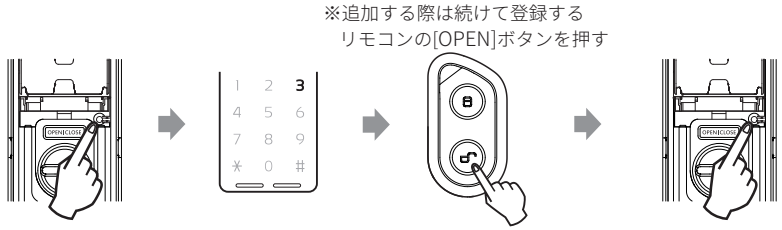
4. リモコン(オプション)の登録変更

1) リモコンの個別登録（登録するリモコンを番号で管理したい時などに便利）



①[登録]ボタンを押す　②[３]ボタンを押す　③登録する番地(1~10)を入力　④登録するリモコンの[OPEN]ボタンを押す (登録された番地のLEDを表示) (１番の場合「0・1」と表示される)　⑤[登録]ボタンを押す

2) リモコンの全体登録



①[登録]ボタンを押す　②[３]ボタンを押す　③登録するリモコンの[OPEN]ボタンを押す (登録された番地のLEDを表示) (１番の場合「0・1」と表示される)　④[登録]ボタンを押す

ご注意

※特別モード設定状態では、[OPEN/CLOSE]ボタンを押したり、サムターンで開錠した場合でも、扉を開けた時点で警報音が鳴ります。
※警報音を解除するには、暗証番号やカードで認証するか室内ユニットの乾電池を取り外すと解除されます。
※外部から通常の方法による暗証番号、カード認証では開錠出来ません。(エラー音が鳴る)
※外部から暗証番号、カードで開錠を試みると、数字[９]が点滅してお休みロック設定になっている事をお知らせします。
※手動施錠モードでは、マグネットセンサーとマグネットを設置しないと機能が作動しません。

4) お休みロック機能(特別モード)の室内側からの解除

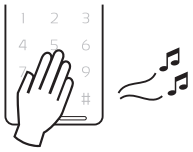
① 室内ユニットの[OPEN/CLOSE]ボタンを約７秒押す
② 電子音(ピリ)が鳴り、お休みロックが解除されます。

※特別モード設定状態でも外側からの解除は、通常モードと同じ方法で可能です。

8. お出かけロック機能

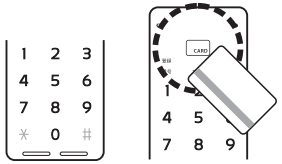
- 外出時にドアポスト等から室内ユニットの[OPEN/CLOSE]ボタンを操作して開錠する事を防止する機能です。
- 室内からドアを開錠操作した場合には警告音が発生します。
- 同時に、サムターンを取り外して室外から手の届かない場所に置いておくことにより、ドアポストなどから手や工具類を入れられた場合でもサムターン回しを防ぐことが可能です。

1)お出かけロック設定



① ドアが施錠されてから５秒以内にタッチパネルを手でタッチし、約２秒間接触したままにする。
② 電子音(ピピ～ピリリリ)が鳴り、お出かけロックが設定されます。
※ドアをこじ開けたり、サムターンを回して開錠した場合、ドアを開けた時点で警告音を約２分間鳴らします。

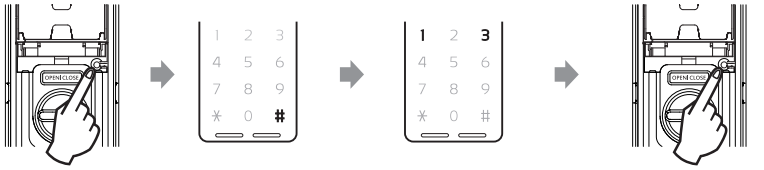
2) お出かけロック解除



- 登録された暗証番号を入力したり、カードをかざして認証しドアを開錠した後は自動的に解除されます。

ご注意

※[OPEN/CLOSE]ボタンで開錠出来ません。
※警告音を解除するには、暗証番号やカードで認証するか、室内ユニットの乾電池を取り外すと解除されます。
※手動施錠モードでは、マグネットセンサーとマグネットを設置しないと機能が作動しません。



① [登録]ボタンを押す　② [#]ボタンを2秒間押す　③ [1]ボタンを押すと自動施錠 [3]ボタンを押すと手動施錠　④ [登録]ボタンを押す

ご注意

※ 工場出荷時には自動施錠に設定されています。
※ 自動施錠に設定後、ドアを閉めた状態で自動的に施錠される事を確認して下さい。
※ 手動施錠に設定する場合、ドアを閉めてもドアが施錠されないので、必ずドアの施錠を確認するようにして下さい。

基本機能

1. システム暗証番号登録変更

① [登録]ボタンを７秒間押す　② システム暗証番号を入力　③ [＃]ボタンを押す　④ 変更するシステム暗証番号を入力(4~12桁)　⑤ [登録]ボタンを押す

ご注意

※システム暗証番号を忘れたり、他人に知られないよう管理に十分ご注意ください。
※システム暗証番号はシステムモードを変更する時や工場出荷状態(初期化)にする時に必要です。
※システム暗証番号の工場出荷状態は１２３４５６です。
※システムモード変更時や工場出荷状態(初期化)を行った場合、システム暗証番号は工場出荷状態の「123456」に戻ります。
※他人に悪用されない為にも、本製品取付後やシステムモード変更時には任意の番号に変更することをお勧めします。変更方法はP.９の「システム暗証番号登録変更」をご覧ください。
※システム暗証番号は４～１２桁の数字で登録可能です。
※システム暗証番号では開錠出来ません。

その他の事項

1. 故障かな？と思った時は

製品が正常に動作しない場合には、まず下記の事項をご確認ください。
問題が解決しない場合は、販売店にお問い合わせ下さい。

問題	解決	参考
電源が入りません	ー乾電池の極性を正しく挿入しているかを確認して下さい。 ー乾電池が完全に放電していないかを確認して下さい。 ー電池ボックス端子部と電池の端子が確実に接触しているか確認して下さい。 ー電池ボックスのバッテリーケーブルのコネクタが外れていないか確認してください。	P.6
暗証番号が変更出来ません。	ー暗証番号変更時に、１０秒間入力がないと登録変更が解除されます。 ー変更する暗証番号を４～１２桁以外で入力すると変更ができません。 ー現在使用中の暗証番号は変更登録できません。	P.10
カード登録が出来ません。	ー登録するカードの規格をもう一度よくご確認下さい。 ーカードの規格が合っている場合で登録できない場合は、別のカードでご登録ください。	P.10
暗証番号を入力した後、[＊]ボタンを押しても開錠できません。	ー登録した暗証番号を正しく入力したか確認して下さい。 ー暗証番号入力途中でタッチパネルのランプが消えると入力できません。タッチパネルのランプが点灯している状態で番号を入力して下さい。 ータッチパネルのランプは１０秒間入力がないと自動で消えます。 ーお休みロックに設定されている場合は開錠できません。	P.15 P.19
カードをかざしてもドアが開きません。	ーカードの登録をしていない場合はドアは開きません。 ーカードをかざしても何も反応しない場合はカードの規格が合っていません。 ーカードはタッチパネルを押した後、カード部に正確にかざします。	P.15
暗証番号を入力したり、カードをかざしても電子音だけ鳴ります。	ー登録した暗証番号を正しく入力したか確認して下さい。 ーカードが登録されているか、確認した後カードを再登録してお使い下さい。 ーお休みロック機能が設定されている場合は外部から暗証番号又はカードでドアを開けられません。	P.10 P.15 P.19
暗証番号やカードで認証は出来ますがドアが開きません。	ー取付後本機器のズレ・歪み・錠前が故障している可能性があります。設置店またはご購入店にご連絡下さい。	P.27
暗証番号やカードで開けるとしばらくしてから自動的にドアが施錠されます。	ー暗証番号やカードで正しく開錠後にドアを開けなかった場合は、約７秒後自動的に施錠される自動リロック機能が作動します。 ー自動施錠モードでは、ドアを閉めると約２秒後に自動的に施錠されます。	P.17

機能設定

ⓘ ご注意

※全ての設定はドアが開錠状態(マグネットセンサーとマグネットが離れている状態)でのみ設定できます。

1. モード変更設定

- **ホームモード(一般モード):**
  個人等が所有管理する建物等で入居者の入れ替わりが少ない環境での使用に適したモードです。
- **セキュリティモード:**
  主に管理者が所有管理する建物等で使用者の入れ替わりの多い環境下でのご使用に適したモードです。
  例えば賃貸物件や貸倉庫、貸事務所、貸会議室、レンタルスペース、ウイークリーマンション、マンスリーマンション、民泊物件などに適したモードです。

① [登録]ボタンを7秒間押す　② 登録されたシステム暗証番号（初期設定：123456）

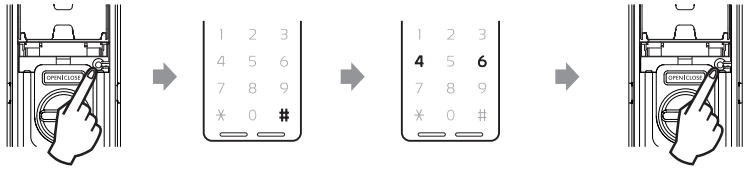
③ [登録]ボタンを３秒間押す
- ホームモード変換完了:
  電子音（ピリリリ）
- セキュリティモード変換完了:
  電子音（ピリピリ　ピリピリ）

ⓘ ご注意

※ 工場出荷時にはホームモード(一般モード)に設定されています。
※ モードが変更されると既存モードで登録された情報は全て削除されます。
※ 設定操作中、１０秒間入力がないとモード変更が解除(中止)されます。
※ システム暗証番号はモード変換後に任意の番号に変更する事をお勧めします。
変更方法はP.９の「システム暗証番号登録変更」をご覧ください。

2. 扉勝手の設定

新規取付や引越し等で、取付ける扉の勝手を変更する際に設定します。

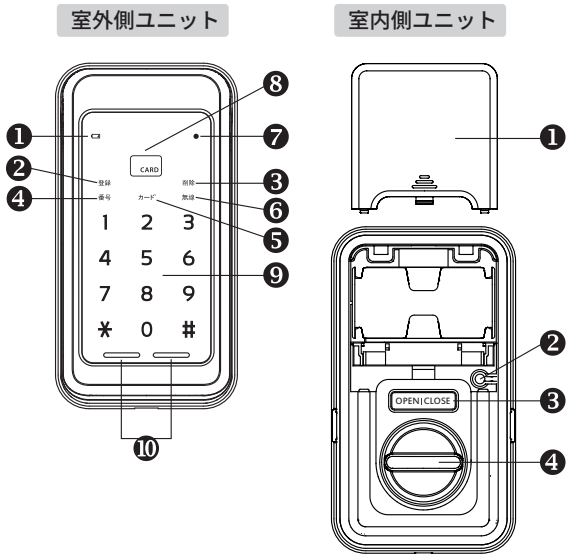


① [登録] ボタンを押す　② [#]ボタンを2秒間押す　③ [4]ボタンを押すと左勝手 [6]ボタンを押すと右勝手　④ [登録]ボタンを押す

2. 使用方法要約

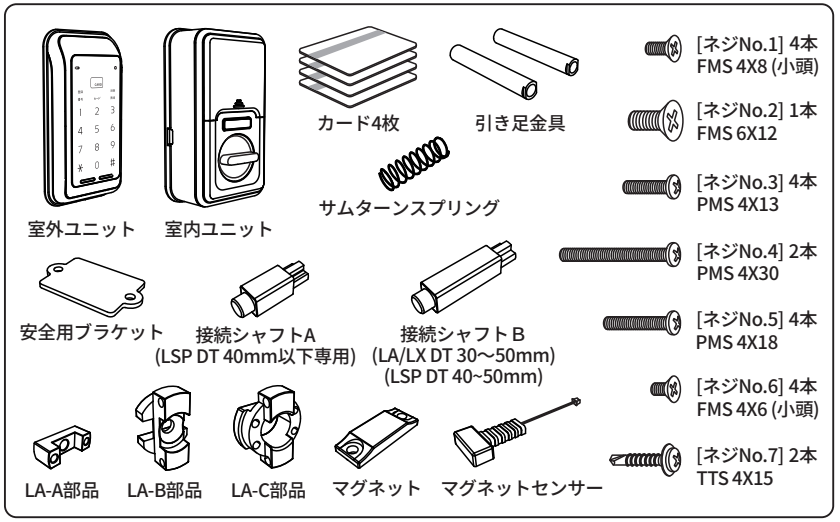
機能	工場出荷設定	設定変更又は解除方法
システムモード変更	ホームモード	登録]ボタン７秒⇒登録されたシステム暗証番号 ⇒[登録]ボタン３秒
扉勝手の設定	右勝手	左勝手：[登録]ボタン⇒[#] ２秒⇒[4]⇒[登録]ボタン 右勝手：[登録]ボタン⇒[#] ２秒⇒[6]⇒[登録]ボタン
操作音量の設定	大	大：[登録]ボタン⇒[#]2秒⇒[7]⇒[登録]ボタン 小：[登録]ボタン⇒[#]2秒⇒[8]⇒[登録]ボタン 無音：[登録]ボタン⇒[#]2秒⇒[9]⇒[登録]ボタン
システム暗証番号変更	123456	[登録]ボタン７秒⇒登録されたシステム暗証番号 ⇒[#]ボタン⇒登録するシステム暗証番号⇒ [登録]ボタン
暗証番号登録/変更(1個)	1234	[登録]ボタン⇒[1]⇒登録する暗証番号⇒[登録]ボタン
カードの番地登録/変更 (200枚)	なし	[登録]ボタン⇒[2]⇒登録する番地⇒[#]⇒登録する使用者 カード接触⇒[登録]ボタン
カードの全体登録/変更 (200枚)	なし	使用者:[登録]ボタン⇒[2]⇒ 登録するカード接触⇒[登録] ボタン
カードの個別削除	なし	[登録]ボタン３秒⇒[2]⇒削除する番地＋[#]、又は削除する カード接触⇒[登録]ボタン
カードの全体削除	なし	[登録]ボタン３秒⇒[2]⇒使用者暗証番号⇒[登録]ボタン
リモコンの番地の登録/変更 (10台)	なし	[登録]ボタン⇒[3]⇒登録する番地⇒[#]⇒登録するリモコン [OPEN]ボタン⇒[登録]ボタン
リモコン全体の登録/変更 (10台)	なし	[登録]ボタン⇒[3]⇒登録するリモコン[OPEN]ボタン⇒ [登録]ボタン
リモコンの個別削除	なし	[登録]ボタン３秒⇒[3]⇒削除する番地、又は削除する リモコン[CLOSE]ボタン⇒[登録]ボタン
リモコンの全体削除	なし	[登録]ボタン３秒⇒[3]⇒使用者暗証番号⇒[登録]ボタン
室内で開錠		機械式:室内側ユニットのサムターン(手動開閉装置) を左又は右に回す 電気式:室内側ユニットの[OPEN/CLOSE]ボタンを押す
室外で開錠		暗証番号：タッチパネルをタッチ⇒暗証番号入力⇒ [＊]ボタン カード：タッチパネルをタッチ⇒カード部にカードを 接触 認識

■ 製品の各部の名称と構成品



「室外側ユニット」
① 電池アラームマーク
② 登録LED
③ 削除LED
④ 番号LED
⑤ カードLED
⑥ リモコンLED
⑦ リセットボタン
⑧ カード接触部
⑨ タッチパネル
⑩ 非常電源供給端子

「室内側ユニット」
① 電池カバー
② 登録ボタン
③ OPEN/CLOSE
(開錠・施錠)ボタン
④ サムターン(着脱式)



【保証無償修理規定】

本保証書は、保証規定により無償修理させていただくことをお約束するものであり、
この保証書によりお客様の法律上の権利を制限するものではありません。

■ 保証内容

1. お客様が取扱説明書などの注意書きに従った、正常な取付施工ならびにご使用状態にも関わらず、
保証期間内に故障した場合は、当社所定の方法により無償にて修理(部品交換を含む)
させて頂きます。

2. 保証の対象となる適用範囲は、本製品本体および同梱品に限らせて頂きます。
本製品を取り付けるドアやドア枠周辺部、錠前、電池等の消耗品などは保証対象外です。

3. 以下の場合、保証期間内でも有償修理となります。
① ご使用開始以前の保管・輸送等に起因する故障および損傷。
② 取扱説明書、注意書きに示す取扱方法と異なる使用により損傷・故障した場合。
③ 取扱説明書、注意書きに示す施工方法と異なる施工により損傷・故障した場合。
④ 保証書を紛失した場合または保証書の提示が無い場合。
⑤ 保証書に購入年月日、販売店名の記載が無い場合。あるいは字句を書き換えられた場合。
⑥ 利用者の故意または重大な過失により損傷・故障した場合。
⑦ 第三者の加害行為により損傷・故障した場合。
⑧ 火災、地震、水害、自然災害、公害、塩害、天災等などにより損傷・故障した場合。
⑨ 本来の使用目的と異なる目的の為に使用した事により損傷・故障した場合。
⑩ 当社以外の者または当社が認めた者以外が行った修理や改造を原因とした損傷・故障の場合。
⑪ 機能上影響の無い個人の感覚的現象。
⑫ 使用損耗および経年劣化により発生する現象(電池消耗・塗装面やメッキ面等の自然退色など)。
⑬ 取扱説明書の注意事項内容を怠った事で発生した不具合・故障・損傷。
⑭ 日本国外で使用された場合。

4. 本製品での使用や、本製品の故障に起因する付随的損害については、
弊社は一切の責任を負えませんので、あらかじめご了承下さい。

【責任制限】

当社の責任範囲は、本規約で規定されている修理・交換とし、損害賠償は当該製品のご購入
金額を上限とします。
逸失利益、ダウンタイム（機能停止期間）などの間接的な損害については当社の責任範囲から
除外と致します。

■ 安全の為の注意事項

暗証番号を他人に知られないように注意し、定期的に変更して下さい。

外出時には、ドアが完全に閉まった事を必ず確認して下さい。
お客様の過失による損害については責任を負えませんのでご注意下さい。

本製品を分解・改造しないで下さい。故障の原因になります。

分解・改造時には保証対象外になります。

濡れた手で本製品を操作したり、内部に水などを入れないで下さい。
故障の原因になります。

アルコールやベンゼン、シンナー等の可燃性物質や水で掃除しないで下さい。
故障や火事の原因になります。

デッドボルトが出ている状態でドアを閉めないで下さい。
本製品やドアの損傷と故障の原因になります。

タッチパネル部分に無理な衝撃を与えないで下さい。故障の原因になります。

リモコン(オプション)は、室内からの施開錠用として設計されています。

乾電池は、

1) 1.5Ｖアルカリ又はリチウムイオン単三形乾電池を使用して下さい。
注）リチウムイオン充電式は使用出来ません。

2) (＋),(－) 方向に注意して正確に入れて下さい。

3) 定期的(6ヶ月程度)に乾電池の液漏れや接触端子部の状態を確認して適宜掃除又は
交替して下さい。

4) 電池交換の警報音が鳴った場合は、使用した乾電池や種類の異なる乾電池を混ぜず、
４本共に新品の電池に交換して下さい。
交換せずに継続使用すると電池が無くなり製品が作動しなくなります。

目次

ご使用の前に
- 製品の特徴 ---- 2
- 安全の為の注意事項 ---- 3
- 製品規格 ---- 4
- 製品の各部の名称と構成品 ---- 5
- 乾電池の交換 ---- 6
- 非常用の乾電池の使用方法 ---- 6

機能設定
- モードの変更設定 ---- 7
- 扉勝手の設定 ---- 7
- 操作音量の設定 ---- 8
- 自動/手動施錠モードの設定 ---- 8

基本機能
- システム暗証番号登録変更 ---- 9
- 使用者の暗証番号登録変更 ---- 10
- カードの登録変更 ---- 10
- リモコン(オプション)の登録変更 ---- 11
- カードの削除 ---- 12
- リモコンの削除 ---- 13
- 暗証番号の虚数機能 ---- 14
- 室内側でドアを開ける(開錠) ---- 14
- 室外側でドアを開ける(開錠) ---- 15
- 室内側でドアを閉める(施錠) ---- 16
- 室外側でドアを閉める(施錠) ---- 16

付加機能
- 自動施錠モード機能 ---- 17
- 自動リロック機能 ---- 17
- エチケット機能 ---- 17
- いたずら防止機能 ---- 18
- 不正開錠による侵入警報機能 ---- 18
- 火災感知機能 ---- 18
- お休みロック機能(内締めロック機能) ---- 19
- お出かけロック機能 ---- 20
- 二重認証方法の設定及び解除 ---- 21
- 工場初期化の設定 ---- 21
- 工場初期化の状態 ---- 21

その他の事項
- 故障かな？と思った時は ---- 22
- 使用方法要約 ---- 24
- 保証無償修理規定 ---- 26
- 製品保証書 ---- 27